

特定品目

令和2年度毒物劇物取扱者試験問題

三重県

問題は、指示があるまで開いてはいけません。

(注意事項)

- 1 解答用紙の所定の欄に受験番号と氏名を忘れずに正しく記入してください。
- 2 試験問題は、『法規』、『基礎化学』、『性状・貯蔵・取扱方法』、『実地』で20問です。
- 3 解答方法は、マークシート方式です。解答用紙の(1)～(80)について、それぞれ選択肢から1つだけ選んでください。
- 4 問題文中で法律等の文章を引用及び抜粋する場合、促音に該当する「っ」については、小文字で記載しています。
【例】「あつては、」→「あつては、」
- 5 問題文中における、「常温」は15～25℃、「常圧」は1気圧であるとして、解答してください。
- 6 試験終了後は、解答用紙を机上に置き、静かに退場してください。
- 7 問題用紙は、持ち帰ってもかまいません。
- 8 受験票は、必ず持ち帰ってください。

令和2年度毒物劇物取扱者試験問題	特定品目	法 規
------------------	------	-----

問1 次の文は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。条文中の（ ）の中に入る語句として正しいものを下欄から選びなさい。

第2条

2 この法律で「劇物」とは、別表第2に掲げる物であつて、医薬品及び（（1））以外のものをいう。

第4条

3 製造業又は輸入業の登録は、（（2））ごとに、販売業の登録は、（（3））ごとに、更新を受けなければ、その効力を失う。

第11条

4 毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、毒物又は厚生労働省令で定める劇物については、その容器として、（（4））の容器として通常使用される物を使用してはならない。

下欄

(1)	1 食品	2 家庭用品	3 医薬部外品	4 化粧品
(2)	1 3年	2 4年	3 5年	4 6年
(3)	1 3年	2 4年	3 5年	4 6年
(4)	1 飲食物	2 洗剤	3 医薬品	4 危険物

問2 次の文は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。条文中の（ ）の中に入る語句として正しいものを下欄から選びなさい。

第15条

毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を次に掲げる者に交付してはならない。

一 (5) の者

二 心身の障害により毒物又は劇物による保健衛生上の危害の防止の措置を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの

三 麻薬、(6)、あへん又は覚せい剤の中毒者

2 毒物劇物営業者は、厚生労働省令の定めるところにより、その交付を受ける者の氏名及び(7)を確認した後でなければ、第3条の4に規定する政令で定める物を交付してはならない。

3 毒物劇物営業者は、帳簿を備え、前項の確認をしたときは、厚生労働省令の定めるところにより、その確認に関する事項を記載しなければならない。

4 毒物劇物営業者は、前項の帳簿を、(8)、保存しなければならない。

下欄

(5)	1	18歳未満	2	18歳以下				
	3	20歳未満	4	20歳以下				
(6)	1	大麻	2	指定薬物	3	アルコール	4	シンナー
(7)	1	用途	2	住所	3	職業	4	年齢
(8)	1	営業を廃止した日から2年間						
	2	営業を廃止した日から5年間						
	3	最終の記載をした日から2年間						
	4	最終の記載をした日から5年間						

問3 次の文は、毒物及び劇物取締法又は同法施行令の条文の一部である。条文中の（ ）の中に入る語句として正しいものを下欄から選びなさい。

法第17条

毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、その取扱いに係る（ (9) ）が飛散し、漏れ、流れ出し、染み出し、又は地下に染み込んだ場合において、不特定又は多数の者について保健衛生上の危害が生ずるおそれがあるときは、直ちに、その旨を保健所、警察署又は消防機関に届け出るとともに、保健衛生上の危害を防止するために必要な応急の措置を講じなければならない。

2 毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、その取扱いに係る（ (10) ）が盗難にあい、又は紛失したときは、直ちに、その旨を警察署に届け出なければならない。

令第38条

法第11条第2項に規定する政令で定める物は、次のとおりとする。

- 一 無機シアン化合物たる毒物を含有する液体状の物（シアン含有量が1リットルにつき（ (11) ）以下のものを除く。）
- 二 塩化水素、硝酸若しくは硫酸又は水酸化カリウム若しくは水酸化ナトリウムを含有する液体状の物（水で10倍に希釈した場合の水素イオン濃度が水素指数（ (12) ）までのものを除く。）

参考：法第11条第2項

毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、毒物若しくは劇物又は毒物若しくは劇物を含有する物であって政令で定めるものがその製造所、営業所若しくは店舗又は研究所の外に飛散し、漏れ、流れ出、若しくはしみ出、又はこれらの施設の地下にしみ込むことを防ぐのに必要な措置を講じなければならない。

下欄

(9)	1 毒物 3 毒物若しくは劇物又は第11条第2項の政令で定める物 4 第11条第2項の政令で定める物	2 毒物又は劇物
(10)	1 毒物 3 毒物若しくは劇物又は第11条第2項の政令で定める物 4 第11条第2項の政令で定める物	2 毒物又は劇物
(11)	1 0.1ミリグラム 3 0.1グラム	2 1ミリグラム 4 1グラム
(12)	1 2.0から12.0 3 4.0から10.0	2 3.0から11.0 4 5.0から9.0

問4 次の(13)～(16)の設問について答えなさい。

(13) 次の文は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。条文中の()の中に入る語句として正しいものを下欄から選びなさい。

第10条

毒物劇物営業者は、次の各号のいずれかに該当する場合には、((13))、その製造所、営業所又は店舗の所在地の都道府県知事にその旨を届け出なければならない。

- 一 氏名又は住所（法人にあっては、その名称又は主たる事務所の所在地）を変更したとき。
- 二 毒物又は劇物を製造し、貯蔵し、又は運搬する設備の重要な部分を変更したとき。
- 三 その他厚生労働省令で定める事項を変更したとき。
- 四 当該製造所、営業所又は店舗における営業を廃止したとき。

下欄

1 直ちに	2 15日以内に	3 30日以内に	4 50日以内に
-------	----------	----------	----------

(14) 毒物及び劇物取締法第12条及び同法施行規則第11条の5の規定に基づき、毒物劇物営業者がその容器及び被包に、解毒剤の名称を表示しなければ販売又は授与してはならない毒物及び劇物として、正しいものを下欄から選びなさい。

下欄

- | |
|-------------------------------|
| 1 無機シアン化合物及びこれを含有する製剤たる毒物及び劇物 |
| 2 砒素化合物及びこれを含有する製剤たる毒物及び劇物 |
| 3 有機リン化合物及びこれを含有する製剤たる毒物及び劇物 |
| 4 有機シアン化合物及びこれを含有する製剤たる毒物及び劇物 |

(15) 毒物及び劇物取締法第22条第1項の規定に基づき、その事業場の所在地の都道府県知事（その事業場の所在地が保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合においては、市長又は区長）に業務上取扱者の届出をしなければならないものはどれか。正しいものの組合せを下欄から選びなさい。

- a 無機シアン化合物たる毒物を使用して、電気めっきを行う事業
- b 無機シアン化合物たる毒物を使用して、しろありの防除を行う事業
- c 砒素化合物たる毒物を使用して、金属熱処理を行う事業
- d 砒素化合物たる毒物を使用して、しろありの防除を行う事業

下欄

1	(a、b)	2	(a、d)	3	(b、c)	4	(c、d)
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(16) 次の文は、毒物及び劇物取締法施行令第40条の5第2項の規定に基づき、車両（道路交通法（昭和35年法律第105号）第2条第8号に規定する車両をいう。）を使用して、クロルピクリンを、1回につき6,000kg運搬する場合の運搬方法に関する記述である。誤っているものの組合せを下欄から選びなさい。

- a 0.3メートル平方の板に地を白色、文字を黒色として「毒」と表示した標識を、車両の前後の見やすい箇所に掲げなければならない。
- b 運搬する時間にかかわらず、車両1台について、運転者のほか交替して運転する者を同乗させなければならない。
- c 車両には、運搬する劇物の名称、成分及びその含量並びに事故の際に講じなければならない応急の措置の内容を記載した書面を備えなければならない。

下欄

1	(a、b)	2	(a、c)	3	(b、c)	4	(a、b、c)
---	-------	---	-------	---	-------	---	---------

問5 次の文は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。条文中の（ ）の中に入る語句として正しいものを下欄から選びなさい。

第12条

毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、毒物又は劇物の容器及び被包に、「医薬用外」の文字及び毒物については（ (17) ）をもって「毒物」の文字、劇物については（ (18) ）をもって「劇物」の文字を表示しなければならない。

第21条

毒物劇物営業者、特定毒物研究者又は特定毒物使用者は、その営業の登録若しくは特定毒物研究者の許可が効力を失い、又は特定毒物使用者でなくなったときは、（ (19) ）、毒物劇物営業者にあつてはその製造所、営業所又は店舗の所在地の都道府県知事（販売業にあつてはその店舗の所在地が、保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合においては、市長又は区長）に、特定毒物研究者にあつてはその主たる研究所の所在地の都道府県知事（その主たる研究所の所在地が指定都市の区域にある場合においては、指定都市の長）に、特定毒物使用者にあつては都道府県知事に、それぞれ現に所有する特定毒物の品名及び（ (20) ）を届け出なければならない。

下欄

(17)	1 黒地に白色	2 赤地に白色
	3 白地に黒色	4 白地に赤色
(18)	1 黒地に白色	2 赤地に白色
	3 白地に黒色	4 白地に赤色
(19)	1 直ちに	2 15日以内に
	3 30日以内に	4 50日以内に
(20)	1 使用期限	2 譲受年月日
	3 廃棄方法	4 数量

令和2年度毒物劇物取扱者試験問題	特定品目	基礎化学
------------------	------	------

問6 次の各問(21)～(24)について、最も適当なものを下欄から選びなさい。

(21) 希ガス元素でないものはどれか。

下欄

1 ヘリウム	2 アルゴン	3 ネオン	4 フッ素
--------	--------	-------	-------

(22) 極性分子はどれか。

下欄

1 H_2O	2 N_2	3 CCl_4	4 CO_2
----------	---------	-----------	----------

(23) 沸点の一番高い物質はどれか。

下欄

1 ヨウ化水素	2 フッ化水素	3 塩化水素	4 臭化水素
---------	---------	--------	--------

(24) 炎色反応で青緑色を呈する元素はどれか。

下欄

1 Li	2 Cu	3 Ca	4 Sr
------	------	------	------

問7 次の各問 (25) ~ (28) について、最も適当なものを下欄から選びなさい。

(25) 次の記述にあてはまる化学の法則はどれか。

「一定温度で、一定量の気体の体積 V は圧力 p に反比例する。」

下欄

1	アボガドロの法則	2	ヘスの法則
3	ヘンリーの法則	4	ボイルの法則

(26) 標準状態で 1.12 L のメタン CH_4 は何 g か。

ただし、標準状態における気体 1 mol の体積は、22.4 L、原子量は、 $\text{H}=1$ 、 $\text{C}=12$ とする。

下欄

1	5.00×10^{-2} g	2	8.00×10^{-1} g	3	8.00 g	4	1.80×10 g
---	-------------------------	---	-------------------------	---	--------	---	--------------------

(27) 次の A ~ D の水溶液を、pH の大きいものから順に並べたものはどれか。

A 0.01 mol/L アンモニア水

B 0.01 mol/L 水酸化カルシウム水溶液

C 0.01 mol/L 硫酸

D 0.01 mol/L 塩酸

下欄

1	$B > A > D > C$	2	$C > D > A > B$
3	$C > D > A = B$	4	$A = B > D > C$

(28) 10% の塩化ナトリウム水溶液 50 g に、さらに 10 g の塩化ナトリウムを加えた。この水溶液の濃度を 15% にするには水を () 加えればよい。

下欄

1	40 g	2	45 g	3	50 g	4	55 g
---	------	---	------	---	------	---	------

問8 次の各問 (29) ~ (32) について、最も適当なものを下欄から選びなさい。

(29) 60°Cにおける硝酸ナトリウムの飽和水溶液 100 g を 20°Cに冷却すると、析出する結晶の質量に最も近いものはどれか。

ただし、水 100 g に対する硝酸ナトリウムの溶解度を 60°Cで 124、20°Cで 88 とする。

下欄

1	16 g	2	19 g	3	36 g	4	47 g
---	------	---	------	---	------	---	------

(30) 理想気体の特徴に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 一定温度において、同じ体積の容器に 1 mol の水素を入れたときと、1 mol の二酸化炭素を入れたときとでは、二酸化炭素の方がより理想気体に近い。
- b 高温・低圧ほど、実在気体は理想気体に近づく。
- c 理想気体は、分子自身の体積を考慮している。
- d 理想気体は、温度がいくら下がっても、圧力がいくら大きくなっても分子間力が生じることがない。

下欄

1	(a、c)	2	(a、d)	3	(b、c)	4	(b、d)
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(31) ある 1 種類の物質を含む水溶液に、二酸化炭素を通じると、白色沈殿が生成し、さらに二酸化炭素を通じると沈殿は溶けた。この水溶液に含まれていた物質は、次のうちどれか。

下欄

1	KOH	2	NaOH	3	Ca(OH) ₂	4	Cu(OH) ₂
---	-----	---	------	---	---------------------	---	---------------------

(32) 分子式C₆H₁₄をもつ物質の構造異性体の数はいくつあるか。

下欄

1	3つ	2	4つ	3	5つ	4	6つ
---	----	---	----	---	----	---	----

問9 次の各問 (33) ~ (36) について、最も適当なものを下欄から選びなさい。

(33) 次のコロイド溶液に関する記述のうち、正しいものはどれか。

下欄

- | | |
|---|--|
| 1 | コロイド溶液に含まれるイオンなどを、半透膜を使って除去する操作を透析という。 |
| 2 | コロイド粒子が光を散乱し、光の進路が明るく見える現象を塩析という。 |
| 3 | 少量の電解質で凝集・沈殿するコロイドを親水コロイドという。 |
| 4 | 帯電したコロイド粒子が、反対符号の電極へ移動する現象をチンダル現象という。 |

(34) 硫酸イオン SO_4^{2-} の硫黄原子の酸化数として正しいものはどれか。

下欄

- | | | | | | | | |
|---|----|---|----|---|----|---|----|
| 1 | -2 | 2 | +2 | 3 | +4 | 4 | +6 |
|---|----|---|----|---|----|---|----|

(35) 1 価の塩基はどれか。

下欄

- | | | | | | | | |
|---|----------------|---|-------------------|---|-------------------------|---|---------------|
| 1 | HNO_3 | 2 | Ca(OH)_2 | 3 | H_3PO_4 | 4 | NH_3 |
|---|----------------|---|-------------------|---|-------------------------|---|---------------|

(36) 次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a ラクトースを希酸で加水分解すると、グルコースとガラクトースを生じる。
- b セロビオースは単糖類である。
- c マルトースの構造は、 β -グルコース 2 分子が脱水縮合したものである。
- d スクロースは還元性を示さない。

下欄

- | | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|
| 1 | (a、c) | 2 | (a、d) | 3 | (b、c) | 4 | (b、d) |
|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|

問 10 次の各問 (37) ~ (40) について、最も適当なものを下欄から選びなさい。

(37) 4 mol/L の硫酸 50 mL を水酸化ナトリウムで過不足なく中和するには、水酸化ナトリウムは何 g 必要となるか。

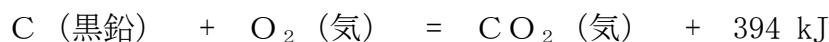
ただし、原子量は、H = 1、O = 16、Na = 23、S = 32 とする。

下欄

1	2 g	2	4 g	3	8 g	4	16 g
---	-----	---	-----	---	-----	---	------

(38) 生成熱に関する次の記述について、() の中に入るものはどれか。

二酸化炭素の生成熱は次の熱化学方程式で表される。この化学反応において、二酸化炭素 0.5 mol が生成するとき、() がある。



下欄

1	394 kJ の発熱	2	394 kJ の吸熱
3	197 kJ の発熱	4	197 kJ の吸熱

(39) 有機化合物に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

下欄

1	水に溶けたフェノールは弱酸性を示す。
2	アルコールに金属ナトリウムを加えると、弱塩基であるナトリウムアルコキシドを生じる。
3	ベンゼンは、付加反応よりも置換反応の方が起こりやすい。
4	アセチレンは三重結合を有し、付加反応を起こしやすい。

(40) 27°C、300 kPa で 300mL の気体の体積を、100 kPa で 5°Cにすると、何 mL になるか。

ただし、0°Cの絶対温度を 273 K (ケルビン) とする。

下欄

1	167 mL	2	540 mL	3	834 mL	4	971 mL
---	--------	---	--------	---	--------	---	--------

令和2年度毒物劇物取扱者試験問題	特定品目	性状・貯蔵・取扱方法
------------------	------	------------

問 11 次の物質の常温・常圧下における性状として、最も適当なものを下欄から選びなさい。

- (41) 一酸化鉛
- (42) トルエン
- (43) 重クロム酸カリウム
- (44) 硝酸

下欄

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 無色、可燃性の液体で、ベンゼン様の臭気を有する。水にほとんど溶けない。 2 無色又は淡黄色の液体で息詰まるような刺激臭がある。高濃度のものは湿気を含んだ空気中で発煙する。 3 黄色又は橙色。粉末又は粒状。水に極めて溶けにくい。 4 橙赤色の結晶で、水に溶けやすい。強力な酸化剤である。 |
|---|

問 12 次の物質の貯蔵方法として、最も適当なものを下欄から選びなさい。

- (45) 水酸化ナトリウム
- (46) 過酸化水素水
- (47) メチルエチルケトン
- (48) クロロホルム

下欄

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 直射日光を避け、少量ならば褐色ガラス瓶、大量ならばカーボイなどを使用し、3分の1の空間を保って冷所に貯蔵する。 2 二酸化炭素と水を吸収する性質が強いので、密栓して貯蔵する。 3 純品は空気と日光によって分解するため、少量のアルコールを加えて冷暗所に貯蔵する。 4 引火しやすく、また、その蒸気は空気と混合して爆発性の混合ガスとなるため、火気を遠ざけて貯蔵する。 |
|--|

問 13 次の物質を含有する製剤は、毒物及び劇物取締法令上ある一定濃度以下で劇物から除外される。その除外される上限の濃度として、最も適当なものを下欄からそれぞれ選びなさい。

(49) 塩化水素

下欄

1	5%	2	6%	3	10%	4	70%
---	----	---	----	---	-----	---	-----

(50) 硫酸

下欄

1	5%	2	6%	3	10%	4	70%
---	----	---	----	---	-----	---	-----

(51) 水酸化カリウム

下欄

1	5%	2	6%	3	10%	4	70%
---	----	---	----	---	-----	---	-----

(52) クロム酸鉛

下欄

1	5%	2	6%	3	10%	4	70%
---	----	---	----	---	-----	---	-----

問 14 次の物質の化学式として、最も適当なものを下欄から選びなさい。

(53) ホルムアルデヒド

(54) 酢酸エチル

(55) 蔞酸^{しゅう}

(56) トルエン

下欄

1	(COOH) ₂	2	CH ₃ COOC ₂ H ₅	3	C ₆ H ₅ CH ₃	4	HCHO
---	---------------------	---	--	---	---	---	------

問 15 次の物質の毒性として、最も適当なものを下欄から選びなさい。

(57) 四塩化炭素

(58) 硝酸

(59) トルエン

(60) 蓼酸^{しゅう}

下欄

- 1 高濃度の当該物質の水溶液が皮膚に触れると、ガスを発生して、組織ははじめ白く、しだいに深黄色となる。
- 2 蒸気の吸入により、はじめ頭痛、悪心などをきたし、また黄疸^{おうだん}のように角膜が黄色となり、しだいに尿毒症様を呈し、はなはだしいときは死ぬことがある。
- 3 蒸気の吸入により頭痛、食欲不振等がみられる。大量では緩和な大赤血球性貧血をきたす。麻酔性が強い。
- 4 血液中の石灰分を奪取し、神経系を侵す。急性中毒症状は、胃痛、嘔吐^{おうと}、口腔^{くわう}・咽喉^{いんこう}に炎症を起こし、腎臓が侵される。

令和2年度毒物劇物取扱者試験問題	特定品目	実地
------------------	------	----

問 16 次の物質の用途として、最も適当なものを下欄から選びなさい。

- (61) クロム酸亜鉛カリウム
- (62) 硝酸
- (63) 硅^{けい}弗^{ふつ}化ナトリウム
- (64) 過酸化水素水

下欄

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 漂白剤 2 ニトロ化合物の原料、冶金^や 3 さび止め下塗り塗料用 4 釉薬^{ゆう}、ガラス乳濁剤、フォームラバーのゲル化安定剤 |
|--|

問 17 次の物質の鑑別方法として、最も適当なものを下欄から選びなさい。

- (65) 四塩化炭素
- (66) ホルムアルデヒド
- (67) 一酸化鉛
- (68) 蔞酸^{しゅう}

下欄

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 希硝酸に溶かすと無色の液となり、これに硫化水素を通じると黒色の沈殿を生じる。 2 水溶液を酢酸で弱酸性にして酢酸カルシウムを加えると、結晶性の沈殿を生じる。 3 アルコール性の水酸化カリウムと銅粉とともに煮沸すると、黄赤色の沈殿を生じる。 4 アンモニア水を加え、さらに硝酸銀溶液を加えると、徐々に金属銀を析出する。また、フェーリング溶液とともに熱すると、赤色の沈殿を生じる。 |
|---|

問 18 毒物及び劇物の品目ごとの具体的な廃棄方法として厚生労働省が定めた「毒物及び劇物の廃棄の方法に関する基準」に基づき、次の毒物又は劇物の廃棄方法として、最も適当なものを下欄から選びなさい。

- (69) 硅^{けい}弗^{ふつ}化ナトリウム
- (70) 酸化第二水銀
- (71) 蓼^{しゅう}酸
- (72) 硫酸

下欄

- | | | | |
|---------|---------|---------|-------|
| 1 分解沈殿法 | 2 沈殿隔離法 | 3 活性汚泥法 | 4 中和法 |
|---------|---------|---------|-------|

問 19 毒物及び劇物の運搬事故時における応急措置の具体的な方法として厚生労働省が定めた「毒物及び劇物の運搬事故時における応急措置に関する基準」に基づき、次の毒物又は劇物が多量に漏えいした際の措置として、最も適当なものを下欄から選びなさい。

- (73) メチルエチルケトン
- (74) ホルムアルデヒド
- (75) 硝酸
- (76) 液化塩化水素

下欄

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1 漏えいガスは、多量の水をかけて吸収させる。多量にガスが噴出する場合は遠くから霧状の水をかけ吸収させる。この場合、濃厚な廃液が河川等に排出されないよう注意する。2 漏えいした液は、土砂等でその流れを止め、これに吸着させるか、又は安全な場所に導いて、遠くから徐々に注水してある程度希釈したあと、消石灰、ソーダ灰等で中和し、多量の水を用いて洗い流す。この場合、濃厚な廃液が河川等に排出されないよう注意する。3 漏えいした液は、その流れを土砂等で止め、安全な場所に導いて遠くからホース等で多量の水をかけ十分に希釈して洗い流す。この場合、濃厚な廃液が河川等に排出されないよう注意する。4 漏えいした液は、土砂等でその流れを止め、安全な場所に導き、液の表面を泡^{おお}で覆い、できるだけ空容器に回収する。 |
|--|

問 20 次の物質の毒物及び劇物取締法施行令第 40 条の 5 第 2 項第 3 号に規定する厚生労働省令で定める保護具として、() 内にあてはまる最も適切なものを下欄からそれぞれ選びなさい。

(77) 過酸化水素及びこれを含有する製剤（過酸化水素 6 %以下を含有するものを除く。）

保護具：保護手袋、保護長ぐつ、保護衣、((77))

下欄

1 保護眼鏡	2 普通ガス用防毒マスク
3 酸性ガス用防毒マスク	4 有機ガス用防毒マスク

(78) 硝酸及びこれを含有する製剤（硝酸 10 %以下を含有するものを除く。）で液体状のもの

保護具：保護手袋、保護長ぐつ、保護衣、((78))

下欄

1 保護眼鏡	2 普通ガス用防毒マスク
3 酸性ガス用防毒マスク	4 有機ガス用防毒マスク

(79) 水酸化ナトリウム及びこれを含有する製剤（水酸化ナトリウム 5 %以下を含有するものを除く。）で液体状のもの

保護具：保護手袋、保護長ぐつ、保護衣、((79))

下欄

1 保護眼鏡	2 普通ガス用防毒マスク
3 酸性ガス用防毒マスク	4 有機ガス用防毒マスク

(80) 塩素

保護具：保護手袋、保護長ぐつ、保護衣、((80))

下欄

1 保護眼鏡	2 普通ガス用防毒マスク
3 酸性ガス用防毒マスク	4 有機ガス用防毒マスク

